



Aomori school lunch

ASL ニュース

2012年 6月 第167号

公益財団法人青森県学校給食会

<http://www.aogk.or.jp>

山々の緑も色濃くなり、爽やかで過ごしやすい季節を迎え、皆様方におかれましてはますます御清祥のことと存じます。県内では例年に比べて農作業の遅れが懸念されておりましたが、その後、好天に恵まれて田植えも順調に進んでいるようです。今年は異常気象や大きな災害に遭うことなく、実りの秋を迎えられることを願うばかりです。

学校給食センター連絡協議会定例総会及び研究協議会

5月8日(火)青森市アラスカ会館で開催されました。

午前は佐藤 正幸 会長、県教育庁スポーツ健康課 花田 慎 課長、県学校給食会 佐々木 俊二 専務理事の挨拶と、人事異動等により新たに就任された給食センター所長の紹介後、平成23年度事業報告及び収支決算報告、平成24年度事業計画及び収支予算等について協議が行われ、7議案すべて承認されました。

午後は県教育庁スポーツ健康課 小島 良子 指導主事と県学校給食会 煤田 幹雄 課長による平成24年度の学校給食関連事業等についての説明がありました。また、一般財団法人青森地域社会研究所企画統括部長 竹内 紀人 氏による「よくわかる青森県の経済と産業」の講演では、青森県の経済について全国との比較を交えた生産や消費、雇用情勢などの多角的なデータをもとに現状を解析し、本県が今後進む道として、2大資源である「食」と「エネルギー」を活用した産業の形成・拡大を目指すことと、その課題について解説されました。参加者は中心的産業である「食」に大きく関わる学校給食関係者として、食育の重要性を改めて認識しながら傾聴しておりました。



青森県学校給食会振興事業について

当給食会では振興事業として、衛生検査の実施や機器の貸出、学校給食管理システムや冷凍庫の貸与、バイキング食器や指導教材の貸出、食育活動への助成を行っております。各事業とも毎年多数の申込・申請を頂いており、今年度、公益財団法人へ移行したことに伴い、内容を若干変更している事業もありますので、詳しい内容に関しては平成24年度振興事業一覧を御覧願います。また、食器や指導教材の貸出は数に限りがあり、貸出希望時期が重なることも多いことから、御使用の予定がございましたら、早めの申込をお願いいたします。不明な点等ございましたら、いつでも当給食会まで御確認ください。

フードモデルを使用した授業の様子



物資細菌検査結果について

◆5月に在庫された物資について、一般生菌・大腸菌群および大腸菌・黄色ブドウ球菌について検査したところ、いずれも問題ありませんでした。なお、検査した製品は次の9品です。

白身魚フライ	骨無しあじフライ	青森県産ヒレカツ 40g	りんごたっぷりハンバーグ(バラ)
みかんゼリー	さっぱり国産鶏の生姜焼 40g	嶽きみ入オムレツ(P)	青森県産天然もずく
冷凍豆腐			